

分類 番号	A11	取組 名称	ICTを活用した薪の地産地消型流通ネットワーク構築による地域経済とCO2削減効果の検証
研究代表者所属・職名：		生命環境科学研究科・教授	氏名： 古田 裕三
研究担当者： 京都府立大学：奥谷三穂、田中誠司 外部分担者（瀧上佑樹氏、井澤佑真氏、田中寛子氏）・協力者（森井一彦氏、藤原健一郎氏、宇野浩嗣氏、西村陽平氏、田中洋一氏、村田覇氏、東本繁和氏、川手光春氏ほか）			
主な連携機関（所在市町村、機関（部署）名） 薪のくらし推進協議会、京都府森林組合連合会、京都府エネルギー政策課、京丹後市、宮津市、舞鶴市、南丹市、長岡京市、宇治田原町、和束町、京都府温暖化防止活動推進センター			
<b>【研究活動の要約】</b> 府域の森林荒廃と森林資源の未利用が課題となっているなか、間伐材の有効活用策として薪ストーブ等における薪の利用促進が注目されているが、薪の供給体制が整っておらず、またユーザー側も入手先の情報が得られないなど需給体制の不備が課題となっている。そこで、ICTを活用したネットワークの構築により府内における薪の生産・販売の情報を発信し薪流通の地産地消を促進するため、この研究では薪の利用によるCO2削減効果、地域産業への効果等を評価し、その有効性を明らかにする。これらの研究成果により、身近なバイオマスを活用した再生可能エネルギー導入の促進と新たな地域産業の発展、若者の雇用創出など、幅広く地域資源循環型の社会づくりと地域創生に寄与する。			
<b>【研究活動の成果】</b> ■ 薪の需給調査 ・ 薪の供給量と需要量調査では、京都府内の民間や森林組合など20事業者を把握することができ、年間の薪販売量を、販売先、樹種、販売金額など薪供給業者の実態を把握することができた。 ・ これらの販売量を元に産業関連分析を用いて分析を行ったところ、府内の平均的な個人の薪ストーブユーザーの薪需要による経済波及効果は需要額の1.6倍になると試算された。 ■ CO2削減効果の検証 ・ 薪燃料利用によるCO2削減効果の検証では、家庭での暖房に伴う電気・ガス利用に比較した場合、年間のCO2排出量11.6%、約573kg-CO2の削減が図られることが明らかになった。 ■ 薪のICTネットワーク「まきくも」の構築 <a href="http://maki-kurashi.skr.jp/makikumo/">http://maki-kurashi.skr.jp/makikumo/</a> ・ 「まきくも」には、現在26の事業者、団体が掲載されている。薪販売や薪ストーブの設置についての問い合わせが例年より多かったとのことでサイトの効果が現れている。			
<b>【研究成果の還元】</b> ・ 長岡京環境フェア出展：平成29年11月18日、長岡京市主催の「長岡京環境フェア」に出展し、薪のクイズやパネル展示を行った。 ・ 京都新聞掲載：平成30年1月6日付け「京日記」の欄に「まきくも」サイトのアップが掲載された。 ・ 「環境教育ミーティング」発表：平成30年1月18日、長岡京市環境のみやこづくり会議主催「環境教育ミーティング」にて発表した。 ・ 宇治市森林組合総代会講演：平成30年2月20日、宇治市森林組合総代会において講演した。 ・ 第3回薪のネットワーク研究会：平成30年3月9日、京都府立大学稲盛会館会議室、参加者（研究分担者、市町村職員、学生等）15名、 ・ 「薪のくらしQ&A」：薪ストーブの導入方法や各市町村の補助制度の紹介などを「まきくも」のサイトにアップした。			
<b>【お問い合わせ先】</b> 地域連携センターCOC+特任教授 奥谷三穂 Tel: 075-703-5156 E-mail: m-okutani@kpu.ac.jp			

参考 (イメージ図、活動写真等)

■ 薪の ICT ネットワーク「まきくも」の構築 <http://maki-kurashi.skr.jp/makikumo/>  
「まきくも」トップ画面

「これは京都府立大学の ACTR『ICT を活用した薪の地産地消型流通ネットワーク構築による経済効果と CO2 削減など環境面における評価の研究』の一環として、薪のくらし推進協議会の web ページ上に製作したものです。」と表記。

検索画面



薪供給業者画面  
12 業者



薪ストーブ販売業者画面  
5 業者



薪窯ピザ屋の画面  
10 業者



■ 活動写真



H30. 3. 9 第 3 回研究会 ↑



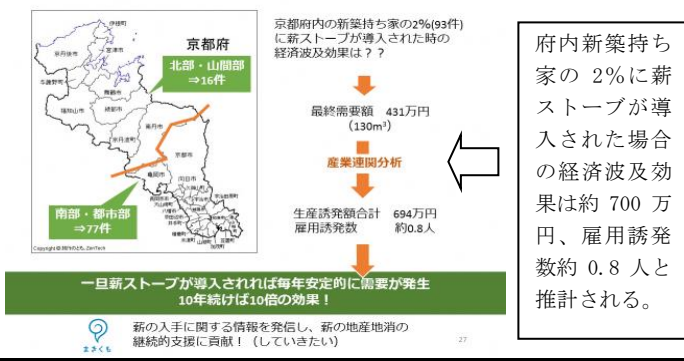
H29. 11. 18 長岡京環境フェア ↑

京都新聞掲載 2018. 1. 6

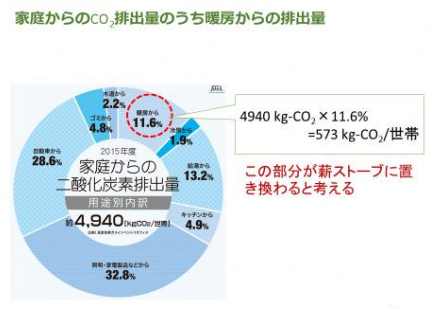


■ 研究成果

経済波及効果 ↓



家庭の CO2 削減量グラフ ↓



家庭の CO2 排出量は年間約 4,940kg-CO2。その内暖房からは 11.6%で 573kg-CO2。薪で暖房をとればこの分が CO2 削減になる。